

## 令和5年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	霧ヶ峰再開発蛙原（ゲイロッパラ）花畑在来植生復元事業 15周年記念誌の作成と講演会の実施
事業主体 (連絡先)	小和田牧野農業協同組合 電話、fax 0266 58 1631
事業区分	ソフト
事業タイプ	記念誌発行と記念講演会
総事業費	750,970 円 (うち支援金：552,000 円)

### 事業内容

霧ヶ峰再開発（ゲイロッパラ）花畑在来植生復元事業15周年記念誌を1,000部作り、諏訪地域の小中学校や各種団体に配布しました。また、活動に協力いただいた関係者や地域住民を招き、これまでの活動や成果を報告する記念講演会を開催しました。かつてニッコウキスゲや在来植物が霧ヶ峰全体に咲いていました。地球温暖化と鹿の食害で一部の電気柵内しか咲かなくなったが、少しでも復元する取り組みを広く地域の人に知ってもらいたいと思います。

### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

記念誌については、諏訪地域6市町村の小中学校や行政関係機関、地域金融機関等幅広く配布し、多くの方にこれまでの取組を知っていただく機会を創りました。また、記念講演会には関係者や地域住民が約70名参加し、植栽事業の成果やこれからの取組について理解を深めていただきました。

### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

地球温暖化が進む中で在来植生の花が少なくなっています。この取り組みは各地で行なわれますので、一層の努力をして行かないといけないと思います

### (活動写真)



【増澤武弘先生講演会】

### 【目標・ねらい】

- ① 霧ヶ峰のニッコウキスゲ植栽への協力をこれからも続けてもらえる
- ② 小和田牧野農業協同組合の組合員も今まで以上にやる気を出してもらえます。

### ※自己評価【 B 】

【理由】 記念誌の配布を行いました。小中学校や観光協会、各市町村の教育委員会には感謝されたと思います。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある